

研究・調査報告書

分類番号	報告書番号	担当
B-141	21-408	厚生会 道ノ尾病院 福嶋 翔 独立行政法人国立病院機久里浜医療センター 松下幸生
題名（原題／訳）		
Brain responsivity to emotional faces differs in men and women with and without a history of alcohol use disorder アルコール使用障害のある人とならない人では、感情的な表情に対する脳の反応が異なる		
執筆者		
Oscar-Berman M, Ruiz SM, Marinkovic K, Valmas MM, Harris GJ, Sawyer KS.		
掲載誌		
PLoS One. 2021 Jun 9;16(6):e0248831. doi: 10.1371/journal.pone.0248831. eCollection 2021.		
キーワード		PMID
アルコール使用障害、性差、脳機能画像、感情、中側頭回、上側頭回		34106934
要 旨		
<p>目的：アルコール使用障害（AUD）の研究に女性を含めることで、性差が認知、感情、神経心理学的機能障害の独特な概要に寄与することが示されている。</p> <p>方法：我々は、AUD 歴のある断酒者（女性 21 名 [AUDw]、男性 21 名 [AUDm]）と、人口統計学的に類似した非 AUD 対照者（女性 21 名 [NCw]、男性 21 名 [NCm]）を対象に、機能的磁気共鳴画像法（fMRI）を用いて、ジェンダーと AUD が相互に作用して、感情処理と記憶の際の脳反応にどのような影響を及ぼすかを調べた。</p> <p>結果：参加者は、感情的な表情を記憶するための遅延照合 fMRI 課題に取り組み、固定刺激と感情的な表情の写真との間で脳の活性化を対比させたところ、4 つのグループすべてにおいて、同様の活性化パターンが得られた。性別による有意な群間相互作用により、2 つの活性化クラスターが明らかになった。中側頭回と上側頭回の前方にあるクラスターでは、AUDw は NCw に比べて固定刺激に対する活性化が表情に対する活性化よりも低く、この異常は男性の場合よりも顕著であった。また、上前頭皮質の内側にある別のクラスターでは、AUDw は NCw に比べて表情に対する活性化が高く、この違いは女性で観察されたものよりも明らかであった。</p> <p>結論：これらの結果は、感情表現に対する神経反応に AUD に関連した性差があることを示す新たな証拠となった。</p>		